

1. これまでの取組

1-1. 生ごみ水切り運動(平成28年度～)

平成28年に市と(株)カインズが協定を締結し、官民協働で「生ごみ水切り袋」を開発しました。

令和6年度

市に転入した方に水切り袋のサンプルとチラシを配布し、生ごみを水切りすることの重要性の周知を図っています。



1-2. ダンボールコンポスト講習会(令和元年度～)

基材(もみ殻くん炭、ピートモス)を入れたダンボール箱に、1日500g程度の生ごみを投入し、約3ヶ月で堆肥ができる「ダンボールコンポスト」の普及を図るため、講習会(一般対象、小学生親子対象)を実施しています。

令和6年度

一般① 7/18(木):説明、8/21(水):アフターフォロー 15人参加
 一般② 10/1(火):説明 11人参加 ※11/8(金):アフターフォローを予定
 小学生親子 7/27(土) 8組参加

1-3. 生ごみ処理容器等設置費補助金(令和3年度～)

生ごみ処理容器、電動式生ごみ処理機、剪定枝等破砕機(ガーデンシュレッダー)を購入し、生ごみからできた堆肥、破砕して剪定枝等を自家処理する方を対象に補助金(購入金額の1/2)を交付しています。

補助金上限額 生ごみ処理容器:5,000円/基(2基まで)、
 電動式生ごみ処理機、剪定枝等破砕機:30,000円(1基まで)

令和6年度(9月末現在の補助金交付申請数)

生ごみ処理容器	14基
電動式生ごみ処理機	30基
剪定枝等破砕機	10基



1-4. 電動式生ごみ処理機の窓口展示(令和5年3月～)

電動式生ごみ処理機の周知、普及を図るため、処理機製造事業者にご協力いただき、電動式生ごみ処理機等を市役所で展示しています。

令和6年度

パナソニック(株)のリサイクラー(2～6人向け)、シマ(株)のパリパリキューライト(1～3人向け)及び処理後の生ごみを環境推進課窓口において展示しています。



1-5. 生ごみ出しません袋の交付(令和6年2月～)

生ごみを自家処理し、ごみ収集所に生ごみを排出しない、かつ、家庭ごみの減量に努めると宣言(生ごみ出しません宣言)された世帯に対し、生ごみ以外の可燃ごみを排出するごみ袋「生ごみ出しません袋」を交付(10枚/月)しています。

※生ごみ出しません宣言は、年度ごとの宣言です。



令和6年度(9月末現在の交付申請数) 57世帯(本庄地域:40世帯、児玉地域:17世帯)
※令和6年2・3月申請数(令和6年度末までの宣言)を含みます。

1-6. 使用済小型電子機器等の回収(平成26年度～)

使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律(平成25年4月施行)に基づき、窓口・イベント回収を実施し、使用済小型電子機器等の再資源化を進めています。

令和6年度

窓口回収 環境推進課・支所環境産業課窓口で、30cm×15cmの投入口に入る使用済小型電子機器等を回収しています。

イベント回収 5月11日(土)市役所駐車場で実施

小型電子機器： 2,310kg、 パソコン：440kg

携帯電話： 7kg、 衣類：542kg

製品プラスチック： 540kg

金属資源物： 900kg

自動車用バッテリー：120kg

⇒令和7年1月11日(土)セルディ駐車場で同じ品目を対象に実施予定

1-7. 紙類の拠点回収(令和5年度～)

紙類の排出先として、集団資源回収、「ごみ減量・リサイクル協力店」に、市役所・アスパ児玉の拠点回収場所を加えることで、紙類の再資源化を進めています。

令和6年度(9月までの実績)

市役所 ダンボール：1,618kg、 雑がみ：353kg

雑誌：1,083kg、 新聞紙：850kg 計 3,904kg

アスパ児玉 ダンボール： 520kg、 雑がみ：110kg

雑誌： 237kg、 新聞紙：263kg 計 1,130kg

1-8. 製品プラスチックの拠点回収(令和5年10月～)

排出量・分別状況等を確認するため、市役所の拠点回収場所で製品プラスチック(風呂イス、バケツ、ハンガー等の10品目)を回収し、再資源化を進めています。

令和6年度 回収実績 280kg(8月末時点)

衣装ケース等の回収対象外の大きな製品プラスチック、ボトル容器等の容器包装プラスチック、金属とプラスチックが一体となった不燃ごみの混入が確認されています。

2. 新たな取組

2-1. ダンボールコンポストの配布

ダンボールコンポストに興味はあるが、時間を確保できない等で講習会の参加を見合わす方など、生ごみ減量を検討される方に気軽に生ごみ減量に取り組んでいただけるよう窓口でダンボールコンポストを配布しています。

9月末現在の配布数 36セット
(市役所：30、児玉総合支所：6)

①ダンボールコンポストを無料配付！

生ごみの減量・再利用について、ご家庭でより気軽に取り組んでいただくため、ダンボールコンポストセットを無料配付します。

対象 市内在住でダンボールコンポスト講習会を受講したことがない方

内容 ダンボール、基材（もみ殻くん炭とピートモスを混ぜたもの）

定員 50世帯（先着順）

申込 7月23日(火)から直接環境推進課または支所環境産業課へ

※ダンボールや基材をその場でお渡しします。車でお越しください。

広報ほんじょう7月号

アンケート(取組後1ヶ月程度で提出するよう依頼)

回収数 10通

・質問：ごみの減量化や資源化への関心は？

1. 非常に高まった

1件

2. 高まった

7件

3. 変わらない

1件

(※ 未回答

1件)

・質問：生ごみを減量・再利用する取組を継続したいと思うか？

1. 思う

8件

2. 思わない(理由:虫が入り、うじ虫を発見。その後ダメだと思った)

1件

3. その他(継続はいろいろな点で難しいかも)

1件

・質問：生ごみ出しません宣言について？

1. 宣言する

3件

2. 宣言しない

7件

理由:すべての生ごみを対応できるか心配
ハードルが高すぎて不安
自信がない
剪定枝や切花はごみとして出している
生ごみの量が多いので、間に合わない
生ごみ以外のごみが多い

・感想、意見

・ 意外に簡単でした

・ 毎日混ぜるのが大変

・ 置き場所に苦労した

・ 家庭内のごみが減った

・ 子どもが意識して分別するようになった

・ ごみをできるだけ減らしていきたい

・ 認定袋の安さが気軽にゴミを出してしまう一因かも

・ 生ごみについては、小中学校での教育が大切だと思う



2-2. 電動式生ごみ処理機の貸出

電動式生ごみ処理機は、価格が3～10万円程度のものが多く、市の補助金を活用しても一定の負担が必要なため購入に踏み切れない世帯が想定されます。

市は、窓口展示中の処理機製造事業者のご協力をいただき、計6台の電動式生ごみ処理機を借り受け、これを市民に貸出し、体験していただくことで電動式生ごみ処理機購入の後押しを行います。

9月末現在の貸出世帯数

リサイクラー	6世帯
パリパリキュー	8世帯

②電動式生ごみ処理機を無料貸出！

購入を悩んでいる方、ぜひご利用ください。

対象 市内在住で電動式生ごみ処理機を屋内に設置し、維持・管理できる方

貸出機器



リサイクラー
(パナソニック製)



パリパリキュー ライト
(シマ鉄製)

貸出期間 10日以内（休日を除く）

申込 7月23日(火)から11月29日(金)までに電話予約のうえ、直接環境推進課へ

※台数に限りがあるため、お待ちいただく場合があります。

広報ほんじょう7月号

アンケート(返却時に提出)

回収数 13通

・質問：処理機を借りようと思ったきっかけは？

1. 購入を検討している	8件
2. 購入を検討していないが、試してみたい	5件
3. 既に処理機を持っていて、比較のため	0件

・質問：処理(乾燥)した生ごみはどうか？(複数回答)

1. 家庭菜園、花壇等の肥料に	6件
2. 庭に埋める	3件
3. 燃えるごみとして排出	4件

・質問：処理機を使用して良かった点は？(複数回答)

1. 生ごみの臭いが軽減した	11件
2. コバエ等の虫が減った	5件
3. ごみ袋が軽くなり、ごみ出しが楽になった	7件
4. ごみ出しの頻度が減った	1件
5. 堆肥として活用できる	6件

・質問：今後、処理機を購入したいですか？

1. 購入したい	10件
2. 購入したくない(理由:粉碎機能付と無しで検討したい)	1件
3. その他(ダンボールコンポストとの比較をして考えたい)	1件

(※ 未回答 1件)